



5月園だより

令和6年5月1日
目黒区立原町保育園園長

先月24日4、5歳児で遠足に行きました。あいにくの雨模様で国立科学博物館に場所は変更となりましたが、子どもたちは、ウキウキです。道中、高速道路を走ると大型バスの視線の高い車窓から見える景色に大興奮で「わぁ、クレーン車だ」「東京タワーだ」「新幹線走ってる」と見るもの見るものに感動の様子でした。博物館では、実物大の恐竜の大きな骨や動物のはく製の迫力に「おっきい〜」「怖い、食べられちゃうよ」「毛がふさふさしてあったかそう」という声が聞こえてきました。子どもたちにとって本物を見たり、触れたりする機会は大切に興味関心の広がりやきっかけ作りになります。子どもたちが今何に興味を持っているのか、好きな遊びを提供できるように保育園の環境を整えていきたいと思えます。

先日の全体保護者会には、お忙しい中たくさんの方にご出席いただきありがとうございました。今後もよろしくお願ひします。

今年度のスローガン

うれしい! たのしい! だいすき! 原町保育園

懇談会の予定

- 2歳児クラス懇談会
 - 5歳児クラス懇談会
 - 0歳児クラス懇談会
 - 1歳児クラス懇談会
- * 懇談会は3階ホールで行います。
(16:30~18:00)



- 春の定期健診 (0.1.2歳児)
- ポニー教室 (5歳児)
- 春の定期健診 (3.4.5歳児)
- 避難訓練・身体計測

こいのぼりをつくりました



結んでいた部分を外して見ます。どんな模様になるかな。

遠くから見るのと近くで見る違いを感じてみてください。



5歳児クラス編



ました。ひとつとして同じ柄のない素敵な鱗をお楽しみください。



各クラスの様子



入園、進級から1ヶ月が経ち、楽しく遊ぶ姿や進級して大きくなったことを喜んでいきます。

かえで組（0歳児クラス）

保育園の生活にも少しずつ慣れてきて、保育士と一緒におもちゃで遊んだり抱かれてあやされると笑顔を見せてくれるようになりました。目の前でカップをクルクル回して見せると不思議そうにじ〜っと見つめています。コトリと倒れて止まると「おっ！」という表情で保育士と目を合わせます。「止まっちゃったね」とまたクルクル回すと、今度は手を出して掴もうとしていました。子どもたちの“不思議だね”“面白いね”といった気づきに共感して言葉にして伝えたり、“お腹すいたよ”“眠たいよ”といった欲求なども受け止めながら、子どもたちが笑顔で安心して過ごせるようにしていきたいと思っています。

いちよう組（2歳児クラス）

新しい環境になり、不安や緊張でドキドキしていた子どもも保育士が、一人ひとりの気持ちを受け止め過ぎていく中で、少しずつ和らいできました。保育士と好きな遊びを楽しむ中で、「せんせーやろー！」と子どもたちから誘ってくれる姿も増え、子どもたちの笑顔が豊になってきています。着替え等の身の回りのことも「もうおねえさんだからできる」「ほら、もうできちゃったー」と得意気に見せにきてくれるので「すごい」と褒めると満面の笑みを浮かべています。

ぽぶら組（4歳児クラス）

皆で歩いて林試の森へ出掛けています。林試の森に着くと「だるまさんがころんだ、一緒にしよう」と子ども同士で誘い合う姿も出てきています。ジャンケンで鬼を決めると「線はここにしよう」と皆で並ぶスタートの線も、子どもたちが引いて遊びが始まっていきます。「今、口動いたよ」と鬼役の友達に声を掛けられると「今ちょっと笑っちゃったから、動いちゃったの」と鬼のところに駆け寄っています。これからも好きな遊びをする中で、友達と一緒に遊ぶと楽しい、面白いという気持ちをたくさん感じていける経験を重ねていきたいと思っています。



くるみ組（1歳児クラス）

保育士の抱っこから離れて玩具を指さしたり、友達がやっているあそびをじっと見て、同じようにカップにチェーンを入れて遊びはじめる姿も多くなりました。笑顔で過ごせる時間が少しずつ増えてきて、一緒に過ごす保育士の事も分かってきています。「やって」というように言葉や仕草で気持ちを伝えたり、少しほっとしたくて膝の上に座ってきてくれる姿に保育園の生活に慣れつつあることを嬉しく思います。自分で動けるのが楽しい1歳児クラスです。たくさん体を動かしたり、散策を一緒に楽しみながら安心して自分の気持ちが出せるようにしていきたいと思っています。

さくら組（3歳児クラス）

園庭でぽぶら組と一緒にいる時間が増え、年上の友達の遊びに興味津々な子どもたちです。今までは保育士が設定していたタイヤ遊びも友達に「一緒にしよう」と声をかけて遊んでいます。友達とタイヤを転がしたり、引っ張ったりしながら運び、重ねて高さを出すと満足そうに遊び始めます。保育士が「2人で運んだのね、すごいね！」と褒めるとニコリ。完成したタイヤで代わるがわるの中に入っては嬉しそうです。自分でやりたい気持ちを大切に、褒めたり認めたり励ましながら色々なことに取り組んでいけるように関わっていきます。

くすのき組（5歳児クラス）

子どもたちが行う人数報告当番が始まりました。日にちや人数を表に書いた後に、ぽぶら組とさくら組と事務所に行きます。部屋を出る前に「他クラスに行った時は挨拶してから“人数報告お願いします”と声をかけようね」と一緒に確認します。緊張しているようなので「大丈夫？」と聞くと「くすのきだからできる！」と答えてくれ、こっそり見守っていると他クラスの入口に立ち、大きな声で話しかけています。人数を書いてもらって事務所に報告し、戻ってくると笑顔で「ただいま」「できたよ」と満足そうに教えてくれます。友達が当番活動をやっていると「早くやりたい」と楽しみにしている姿もあり、くすのき組ならではの活動に意欲的です。